

原木需給情報システム開発事業関連海外情報

No.22, 11 October 2013



1. 2013年上半期のロシアの主要木材製品生産量

ロシア連邦統計サービス (Rosstat) によれば、今年上半期の合板生産量は、前年同期と比べて3.8%増加している。一方、合板以外の主な木材製品の生産量は減少している。

また、原木のうち、針葉樹、広葉樹原木の生産は前年比でそれぞれ4.4%、2.2%減少している。

2013年上半期のロシアの主要木材製品生産量

品目	2013年上半期	前年同期比 (%)	2012年上半期
原木 (1,000m ³)	56,431	-4.7	59,218
製材品 (1,000m ³)	10,212	-2.6	10,489
合板 (1,000m ³)	167.1	3.8	161.0
パーティクルボード (1,000m ³)	313.5	-3.5	324.8
繊維板 (1,000m ³)	202,011	-9.8	224,027

出所：Rosstat統計

2. ロシアの木材産業の現状を示す諸指標

- 2013年2月1日までの木材産業における損益計算結果は1億ルーブルの利益となり、紙・パルプ産業においては15億ルーブルになった。
- 2013年2月末の木材加工および木製品生産での買入債務は43億ルーブルに昇ったが、これは、2012年2月と比較して108.9%、2013年1月と比較して109.3%になっている。
- 2013年1月、利益の出ない会社の数は、木材加工では43.1%（2012年1月は41.4%）、紙・パルプ産業では36.2%（2012年は27.2%）であった。
- 2013年1月～2月、木材加工及び木製品の生産組織の従業員は24万2,000人（2012年同期比95.9%）で、紙・パルプ、ダンボール及びこれらの関連産業においては11万1,300人（2012年の同期比100.4%）、家具製造産業では15万5,100人（2012年同期比97.3%）であった。
- 2013年1月～2月の木材加工および木製品生産業の平均賃金は15,296.2ルーブルで、2012年の同じ期間を6.6%上回った。紙・パルプ業界では25,880ルーブル（7.9%の増）、家具製造産業では5,537.4ルーブル（13.6%増）であった。

（海外レポートに基づき抜粋・編集）